

2021年3月15日

マラウイの小学校の子どもの実証分析 ～就学前教育への提言～



谷口 京子
広島大学

Email: tanikyo@hiroshima-u.ac.jp

本日の内容



1. マラウイに小学校における進級阻害要因
2. 就学前教育と小学校の退学



1. マラウイに小学校における 進級阻害要因

研究の目的

- ❖ マラウイ農村部の小学校において、どのような学校のどのような子どもが小学校を卒業することができないのか(できるか)を実証的に検証する
 - ❖ どのような学校のどのような子どもが進級するのか
 - ❖ どのような学校のどのような子どもが留年するのか
 - ❖ どのような学校のどのような子どもが転校するのか
 - ❖ どのような学校のどのような子どもが退学するのか

研究の概要

- ❖ **前向きコホート研究**: 同じ生徒と学校を、一定期間(ある期間から未来に向かって)、観察を続けて集めた情報を基にして、その期間に起きた出来事(進級・留年・転校・退学)に関する調査を行う。
- ❖ **生存分析**: 個人や集団の特定の性質や条件と起きた出来事(進級・留年・転校・退学)との関連について分析を行う。

フェーズ I

期間: 3年
対象: 1県(Nkhata Bay)の5年生と7年生
事象: 進級

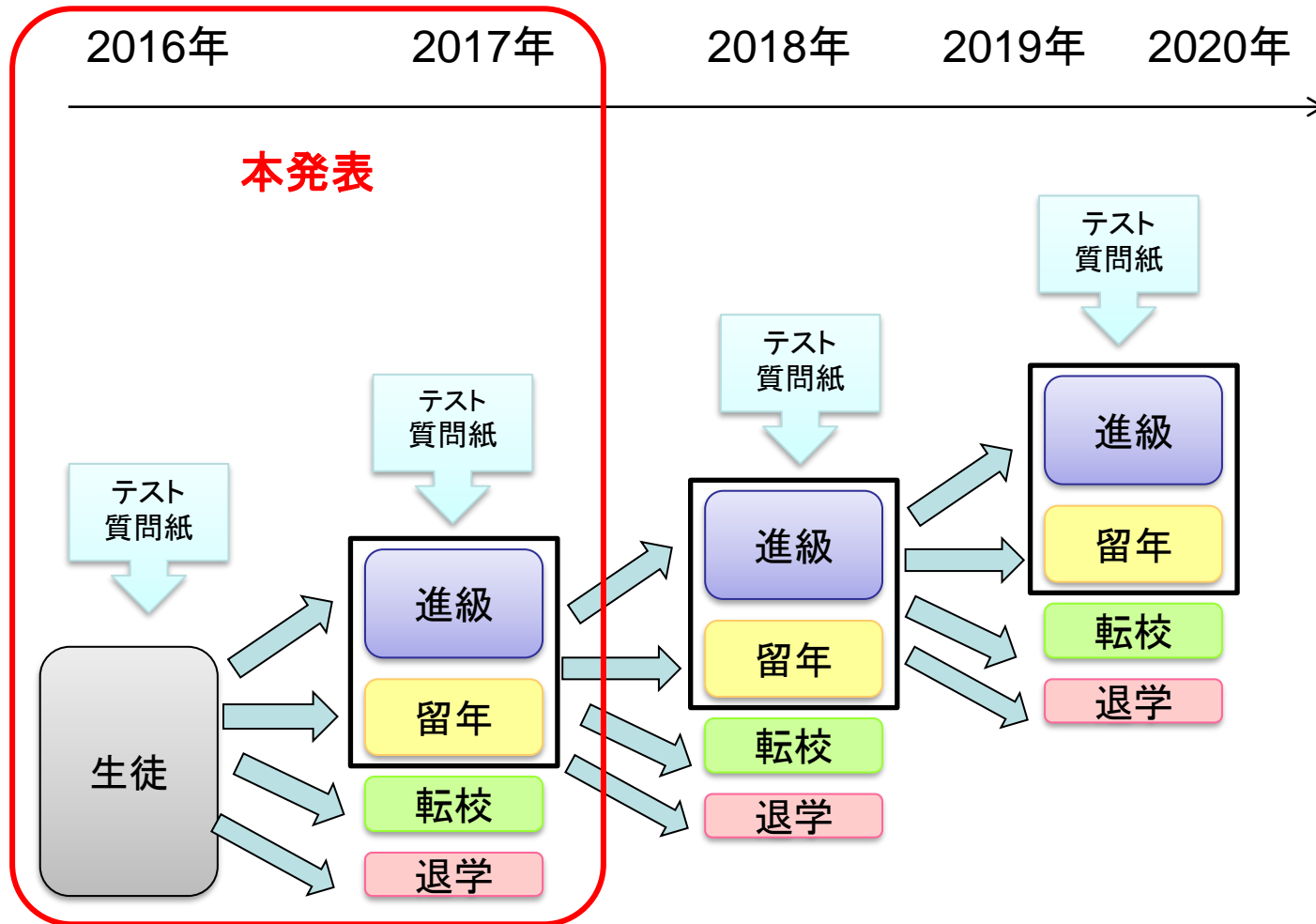
2013年 2014年 2015年

フェーズ II

期間: 5年
対象: 3県(Dowa, Mzimba, Nkahta Bay)の5年生と7年生
事象: 進級・留年・転校・退学

2016年 2017年 2018年 2019年 2020年

データ収集の方法と調査期間



本発表

フェーズII

- 対象者：5年生2091名
- 調査時期：
 - 第一次調査：2016年9～11月
 - 第二次調査：2017年9～11月

調査の概要

- 調査地域: ドウワ県・ムジンバ県・ンカタベイ県
- 対象校: 公立小学校28校
- 対象者: 5年生2091名、7年生1547名、
校長28名、教員307名(2016年)

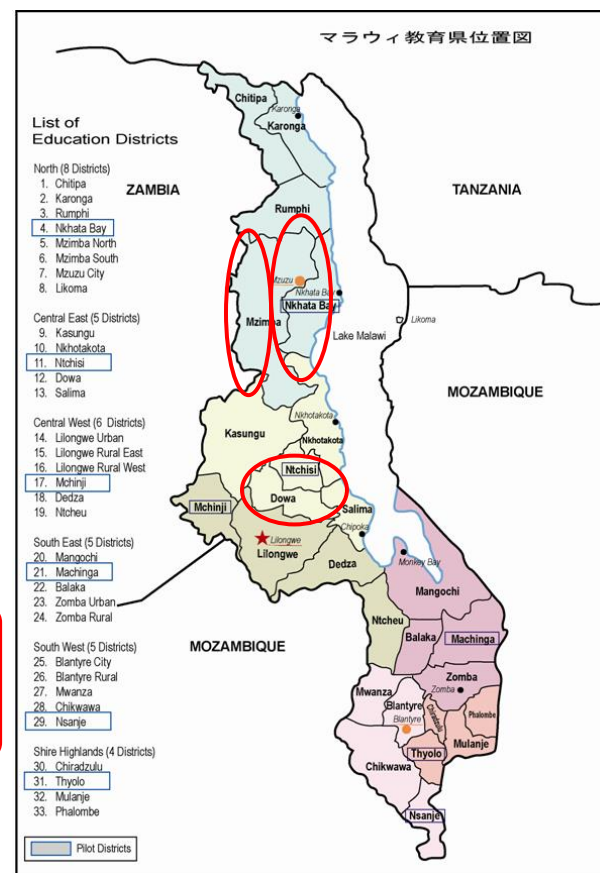
ツール

- チェワ語・英語・算数の学力テスト
- 質問紙: 個人・家庭・教室・学校要因
- データ収集方法: 生存分析

調査時期

- 第一次調査: 2016年9～11月
- 第二次調査: 2017年9～11月
- 第三次調査: 2018年10～12月
- 第四次調査: 2020年1～3月

本発表



進級阻害要因の分類

個人レベル

個人要因

学力
性別
初等教育入学時の年齢
就学前教育の経験
欠席日数
留年回数
転校回数

家庭要因

保護者の教育水準
家庭の経済状況
保護者の有無
就学時両親と居住
家事手伝い

学校レベル

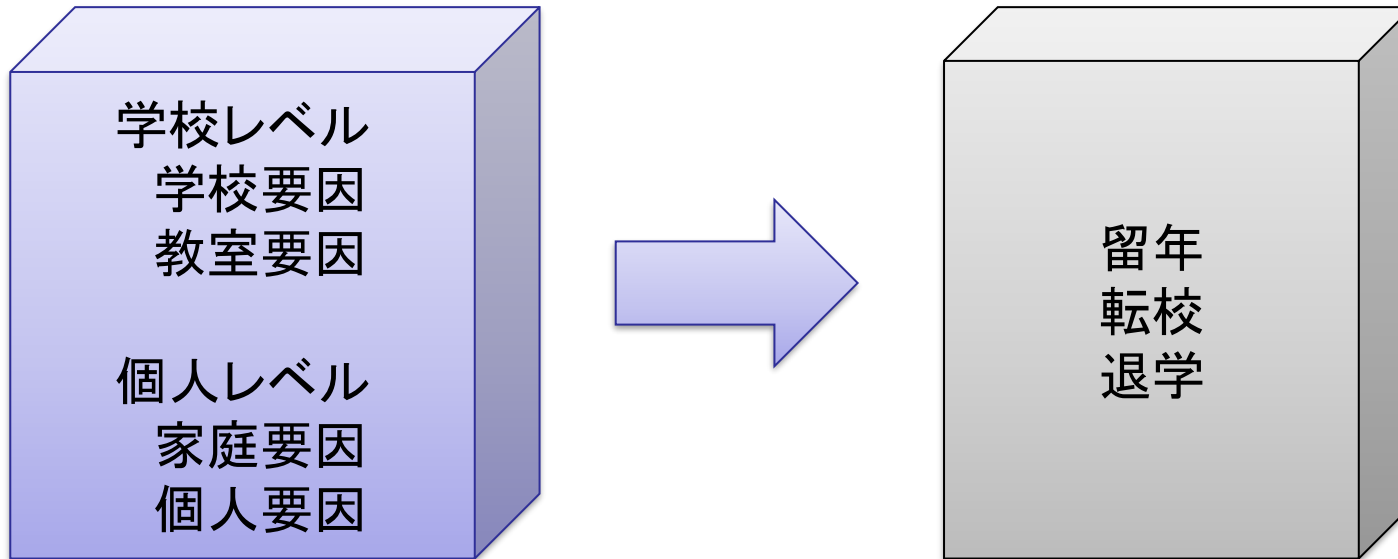
教室要因

教員の遅刻
教員の欠席日数
教員のクラス欠席
教員一人あたりの生徒数

学校要因

学校の位置
学校の設備

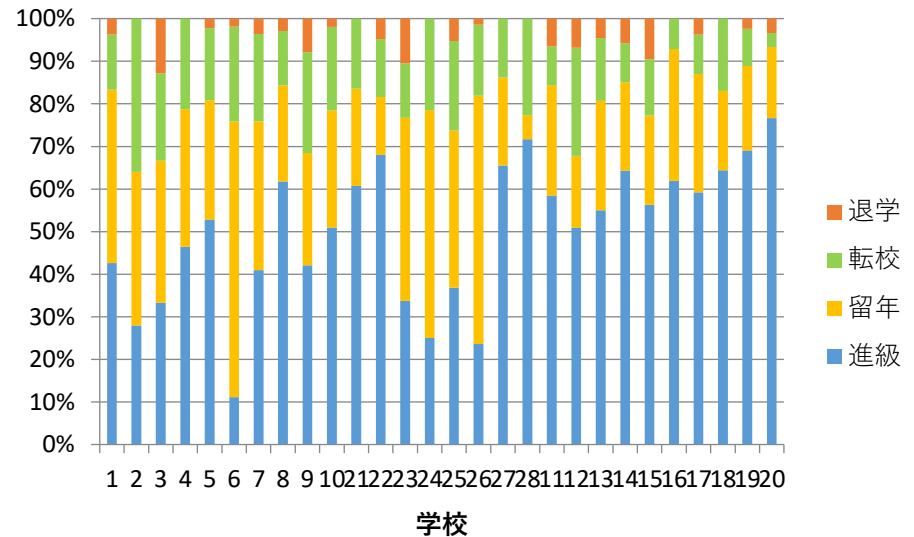
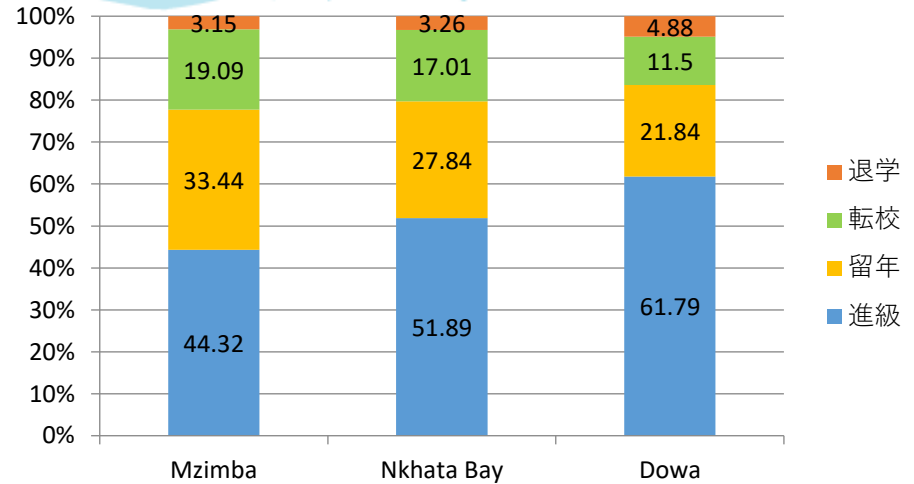
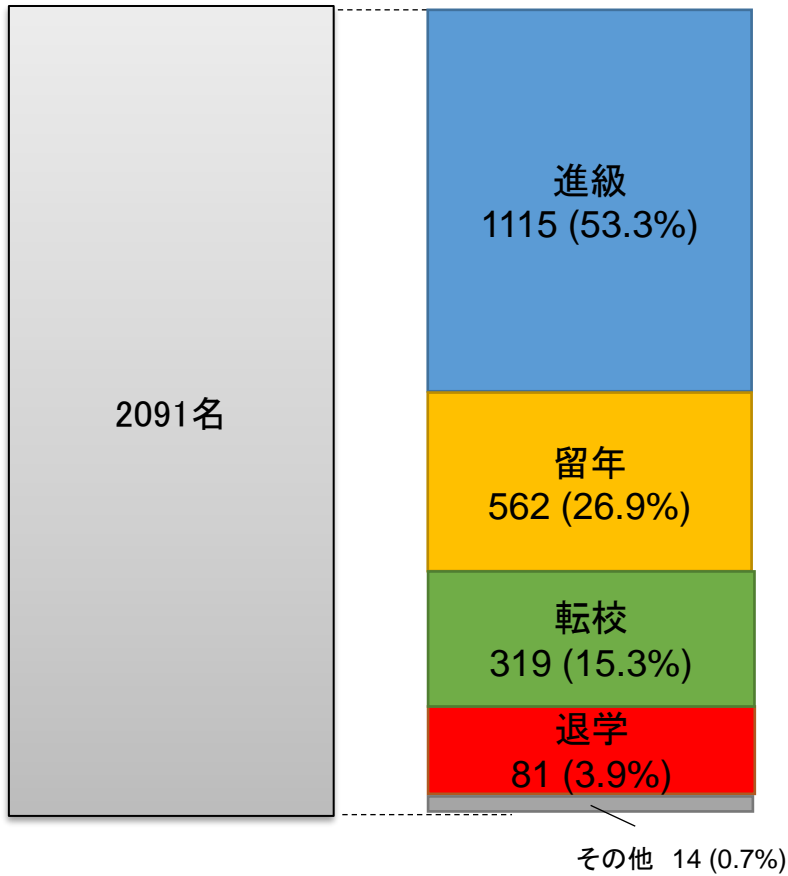
分析方法



- マルチレベル多項ロジスティック回帰分析
 - 進級を基準とした

生徒の進級率・留年率・転校率・退学率

5年生 → 6年生



* その他: 1つ下の学年に留年・飛び級・死亡・不明

分析結果

*進級と比較して	留年			転校			退学		
	Estimate	SE	OR Sig	Estimate	SE	OR Sig	Estimate	SE	OR Sig
個人レベル									
学力	-0.140	0.026	0.870 ***	-0.056	0.023	0.946 *	-0.079	0.029	0.924 **
性別	0.237	0.194	1.267	-0.255	0.272	0.775	0.070	0.342	1.072
初等教育入学時の年齢	0.038	0.035	1.039	-0.023	0.046	0.977	0.505	0.107	1.657 ***
就学前教育の経験	-0.047	0.109	0.954	-0.041	0.106	0.960	0.019	0.271	1.020
欠席日数	0.078	0.089	1.081	-0.026	0.128	0.974	0.166	0.150	1.180
留年回数	0.112	0.077	1.119	-0.119	0.096	0.888	0.252	0.287	1.286
5年生の留年経験	-0.698	0.229	0.498 **	-0.068	0.220	0.934	0.212	0.303	1.236
転校回数	-0.013	0.091	0.987	0.549	0.104	1.732 ***	0.451	0.170	1.570
保護者の教育水準	-0.005	0.045	0.995	0.016	0.050	1.016	-0.114	0.085	0.893
家庭の経済状況	0.038	0.122	1.039	0.096	0.116	1.100	-0.077	0.214	0.926
両親有	-0.261	0.217	0.771	-0.490	0.215	0.613 *	-0.426	0.542	0.653
どちらか一方の親有	0.444	0.415	1.560	-0.275	0.381	0.759	9.064	0.715	8634.890 ***
就学时両親と同居	-0.405	0.217	0.667	-0.243	0.290	0.784	0.411	0.517	1.508
就学时どちらか一方の親と同居	0.196	0.306	1.216	0.134	0.389	1.143	-0.321	0.798	0.725
家事手伝い	0.000	0.060	1.000	0.016	0.070	1.017	-0.095	0.134	0.909
学校レベル									
教員の遅刻	0.000	0.301		-0.317	0.286		0.692	0.340	*
教員の欠席日数	0.104	0.291		0.015	0.202		-0.375	0.338	
教員のクラス欠席	-0.130	0.235		0.173	0.226		-0.109	0.312	
教員一人あたりの生徒数	-0.004	0.006		-0.004	0.004		0.003	0.008	
学校の位置	-0.415	0.284		-0.371	0.277		-0.290	0.501	
学校の設備	0.166	0.116		0.009	0.078		-0.027	0.137	
学校レベル									
Intercept	-0.948	0.144	***	-1.467	0.113	***	-3.830	0.225	***
Variance									
Loglikelihood									-1113.866
AIC									2359.732
BIC									2692.869

質が良くないと効果が出ない

留年

- 学力
- 5年生の留年経験

転校

- 学力
- 両親無
- 転校回数

退学

- 初等教育入学時の年齢
- どちらか一方の親有
- 学力
- 教員の遅刻

結論

進級と比べて、

- ❖ 留年は、学力が低いことが大きな要因であり、5年生の留年経験がないことで起こりやすい
- ❖ 転校は、学力が低いや両親がいないことが要因であり、過去の転校が多いことで起きやすい
- ❖ 退学は、初等教育入学時の年齢が高いこと、どちらか一方の親がいること、学力が低いこと、教員の遅刻が多いことが要因であった



2. 就学前教育と小学校の退学

初等教育の入学年齢が高いということは・・・

初等教育入学時の年齢が高い

- 入学時の年齢: 6歳まで48.8%(3~5歳29.2%, 6歳19.6%), 7歳23.4%, 8歳15.4%, 9歳以上12.5%であった



保護者と子どもの適齢期での小学校入学準備ができていない



入学準備

- **就学前教育の未経験**(就学前教育の未経験は46.5%, 2~3ヶ月のみの経験は23.0%であった)
- 制服などの準備
- 子どもの身体の高さと学校までの距離

就学前教育の経験と初等教育入学年齢

就学前教育の経験	初等教育入学年齢				合計
	3～5歳	6歳	7歳	8歳以上	
無	25.1	18.7	24.1	32.2	100
2～3ヶ月	33.3	18.5	23.6	24.6	100
1年	24.2	23.5	23.9	28.4	100
2年	40.6	26.1	20.0	13.3	100
3年	37.8	19.5	23.2	19.5	100

- 就学前教育を2年以上経験すると、6歳までに入学する割合が高くなる。

就学前教育の経験と退学率

就学前教育の経験	退学	
	N	%
無	36	50.0
2～3ヶ月	20	27.8
1年	8	11.1
2年	2	2.8
3年	6	8.3
合計	72	100.0

- 就学前教育の経験がない、2～3ヶ月の経験している小学校5年生の退学率は高い

就学前教育の経験と学力

就学前教育の経験	テストの平均点
無	15.0
2~3ヶ月	15.7
1年	15.4
2年	16.6
3年	17.1

* テストの満点30点(チェワ語10点、英語10点、算数10点)

- 就学前教育を2年以上経験している小学校5年生の学力は高い

提言

小学校入学
準備

就学前
教育の
経験

適齢年齢で
小学校に入学

小学校での
退学率の減少
と学力習得